

令和元年度ホタテガイ採苗情報（第11報）

令和元年7月11日

発行：岩手県水産技術センター

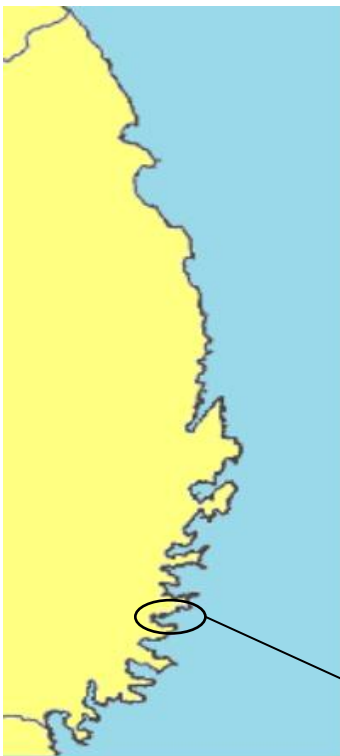
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



ホタテガイの付着は、ほぼ終息しました。

< 調査結果の概要 >

- 7月11日の唐丹湾の水深10m層水温は15.3℃で、透明度は12.0mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイラーバの出現がありませんでした。
- 唐丹湾の試験採苗器へは56個体（7/4～7/11）のホタテガイ稚貝が付着していました。
- 唐丹湾における付着稚貝数は大幅に減少しました。



唐丹 7/11 15.3℃
0個/m³、0個/m³
7/4～7/11 56個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

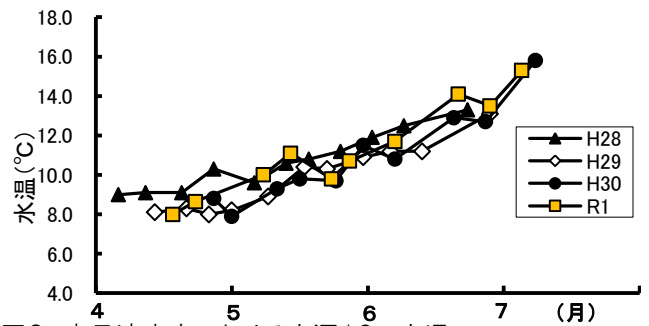


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

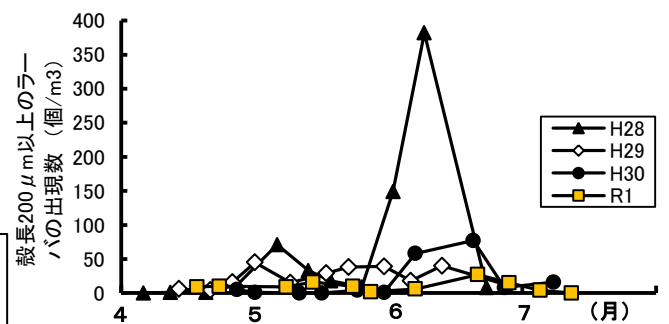


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

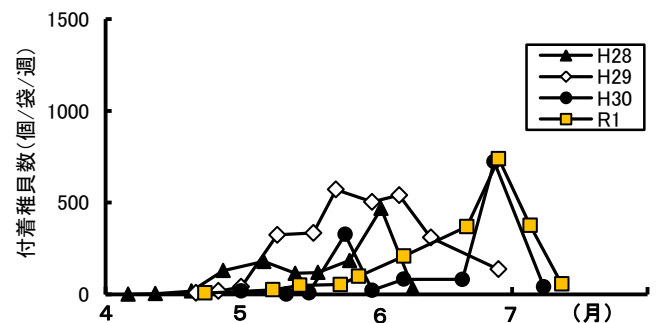


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数

今期の採苗情報は今回で終了となります。

7月下旬に付着状況調査を行い、臨時採苗情報を発行する予定です。